

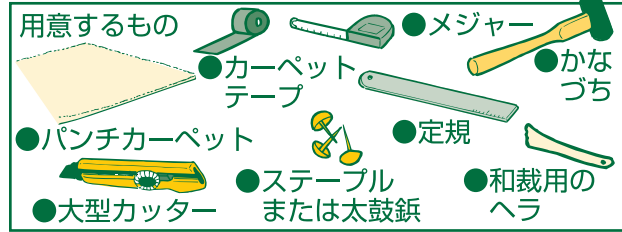
家庭内の事故を防ぐアイデア



階段のすべり止め

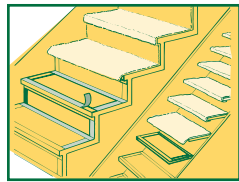
カーペットを敷きましょう。

素足ではすべりにくいステップも、靴下を履くとすべりやすくなります。でもカーペットを敷くだけで、すべらなくなりますので、お勧めします。



1 カーペットを1段ごとに裁断しておきます。

階段の幅、けこみ板から段板、下端いっぱいまでの寸法を正確に測ります。そしてパンチカーペットをそのサイズに断裁します。巻きぐせを直して広げ、傷がつかないように下敷きを敷いて定規を当てながら大型カッターで切ってください。



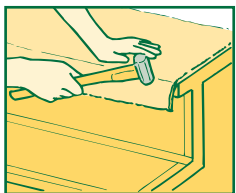
2 カーペットテープを貼ります。

汚れをよく取り、けこみ板と段板の周囲と下端に貼ります。



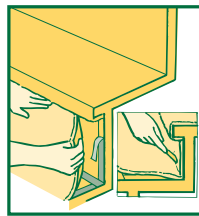
4 段板から下端にかけて貼ります。

段板の端を、かなづちで軽くたたきながら、きちんと折り曲げてください。



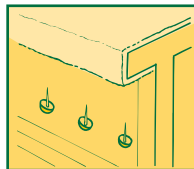
3 けこみ板から貼ります。

カーペットテープのはくり紙をはがしながら、けこみ板の部分から貼り始め、けこみ板と段板の境のコーナーを和裁のヘラでよく決めこんでおきます。



5 下端をステープルで止めます。

下端からカーペットがはがれてこないように、ステープルか太鼓鋏を左右と中央に打ちこんでおくといいでしょう。

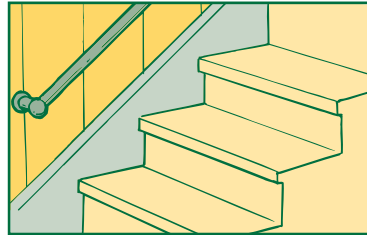


ここがポイント!

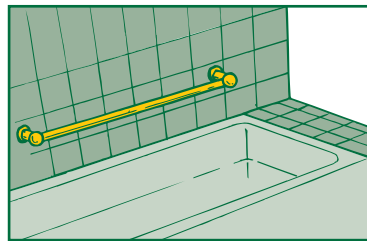
階段やお風呂場に手すりをつけましょう。

手すりがあるだけで安心感が違います。特にお年寄りがいらっしゃる家庭には必需品です。

■階段には太めのステンレスパイプを、ネジ止めします。壁が中空壁やコンクリート壁の場合の取り付けは当社ハウツーペーパーNo.27「壁や天井にものを吊す」をご覧ください。



■お風呂場は、浴槽の縁と出入口のそばの壁にそれぞれあれば便利です。取り付けは、コンクリート壁への取り付け方法と同じですが、しっかりと止めるようにして下さい。壁に軸受け金具をネジ止めする際に、接着剤(ベグα)をつけて取り付けると少し強度が増します。



サービスのご案内



●クレジットもご利用になれます。



制作発行 / 株式会社セキチュー 販売促進部
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531-1

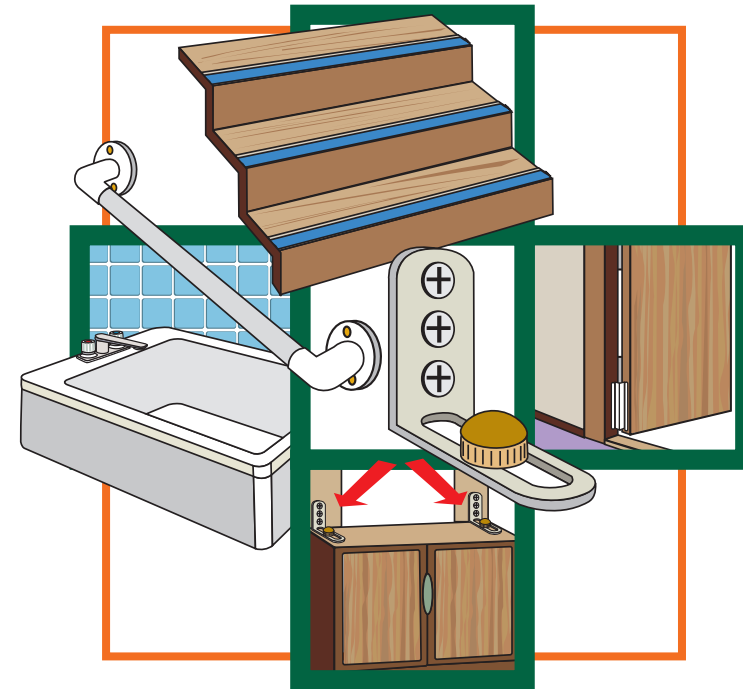
TEL.027-345-1111(大代表)

住まいの安全対策 (耐震・シルバー・ベビー)

自分でやってみよう!

セキチュー HOW TO D.I.Y

48



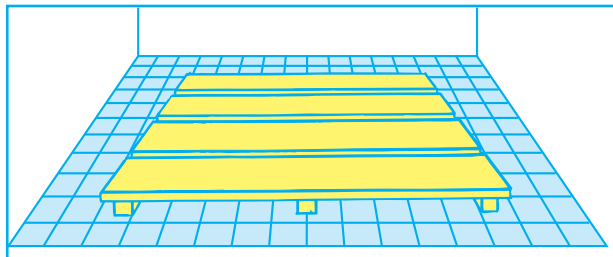
事件ではないので新聞には載りませんが、階段から転落したとか、お風呂場ですべって頭を打ったとかいった家庭内の事故で、年間何百人もの人が亡くなっているのをご存じでしょうか。ちょっとした工夫で防げる事故もありますので、ここでは“転ばぬ先のつえ”のいろいろを紹介します。

家庭内の事故を防ぐアイデア

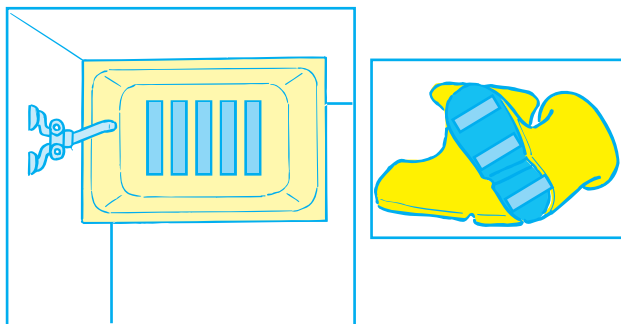


お風呂のすべり止め

- 洗い場にすのこを敷くだけで防げます。

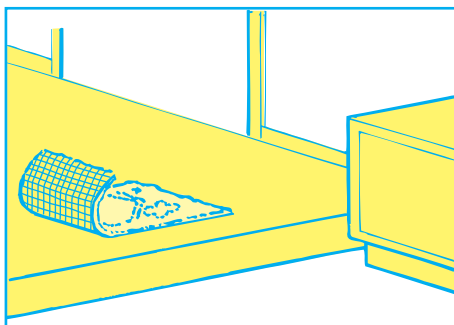


- 浴槽の中もすべりますので、水中でもはがれない浴槽のすべり止め用テープを、よく乾燥させ、汚れを充分拭き取ってから底に数カ所貼ってください。またこのテープを浴室掃除用のブーツの底に貼るとブーツがすべらなくなります。



玄関マットのすべり止め

- 玄関マットはよくすべりますので、すべり防止ネットを貼るか、吸着テープを貼ってください。

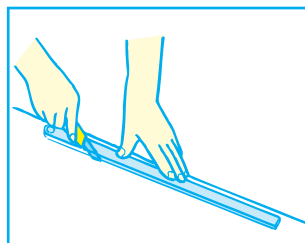
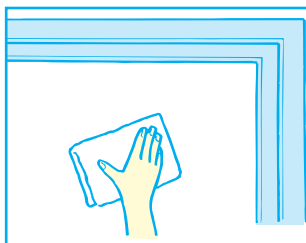


ガラスの飛散防止

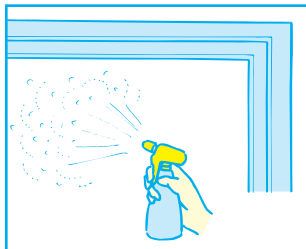
- 大きな地震で窓や食器戸棚のガラスが割れてけがをするのを防止するために、ガラス用のシートを貼りましょう。地震だけでなく、転んだ拍子にガラスに身体をぶつけて大けがをする場合もありますので、お風呂場のドアや窓ガラス、食器戸棚など身近なところにあるガラス部分に貼っておくといいでしょう。透明タイプや型板ガラス調、スタンドグラス調等いろいろ種類がありますが、飛散防止フィルムの厚さが50ミクロン以上のものを購入して下さい。

貼り方

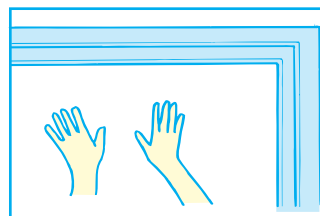
- 1 ガラス面のほこりや汚れをきれいに取ります。
- 2 シートをガラスのサイズより1~2mm小さめに切ります。



- 3 ガラス面に台所用洗剤を薄めたものを全面にスプレーします。
- 4 洗剤液が乾かないうちに素早く、シートの裏紙をはがし、台所用洗剤を薄めたものを同じようにスプレーして、貼りつめます。

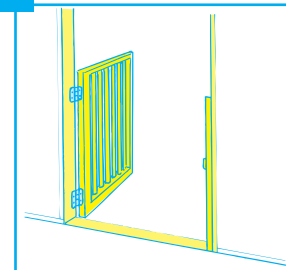


- 5 洗剤液が乾かないうちはシートを動かせるので、曲がりや上下左右を直してください。

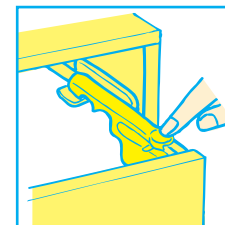


赤ちゃんを守りましょう

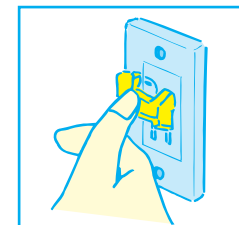
- 階段の手前や玄関の前にベビーフェンスをつけましょう。



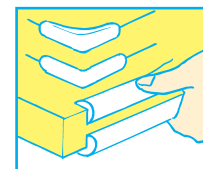
- 引き出しや取っ手が開かないようにストッパーをつけてください。



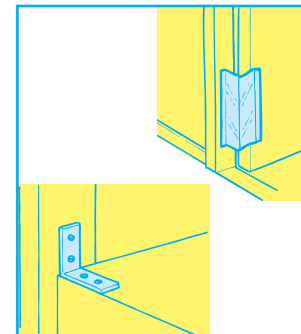
- コンセントにコンセントカバーやコンセントキャップをつけましょう。



- 家具のコーナーにクッションを貼っておきましょう。



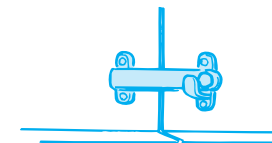
- ドアのすき間にてをはさまないようにガードを貼っておきましょう。



地震対策

- 家具の転倒防止金具で倒れない工夫を。

- 観音扉に開かない工夫を。(扉キャッチ等)



- 本や食器の飛び出し防止の工夫を。(鎖やパイプを渡しておく等)

